

生活と環境

交通ルールを守りましょう

【問い合わせ】 町環境生活課 ☎ 7510



冬の交通安全運動が始まります

16日から、冬の交通安全運動が始まります。

道内では10月中旬に、夕方から夜間にかけての高齢歩行者の死亡事故が続発しました。

ドライバーは、夜間走行時、対向車や先行車がなければハイビーム（ライト上向き）を多用し、歩行者の早期発見に努めましょう。また、ドライバーから見ると「右から左へ」横断する歩行者の発見を見落としがちです。特に注意しましょう。

歩行者は、左右をよく見て、きちんと横断歩道を渡りましょう。

町内でも、信号のない交差点で、停止線を守らないドライバーが目につきます。車の来る右側だけを見て、停止線で止まらず進んでくるドライバーが多いようです。左側から自転車や歩行者が来ていませんか？きちんと停止線を守りましょう。



栗山警察署管内では今年、飲酒運転による死亡事故と人身事故各1件を含む、6件の交通事故が発生しています。特徴は、前日の夜から早朝まで飲酒し、その後の運転により、朝や昼に事

故を起こしている状況です。

平成21年7月に尊い3人の命を奪った悲惨な事故を再び起こさないよう、酒を口にしたら、どんなことがあっても運転しない「飲んだら乗るな！乗るなら飲むな！」を、運転者自身が一度自覚しましょう。

また、運転することを知っていて一緒に飲酒した場合は、その場にいた人も同じ罪になります。「止める」勇気を持ちましょう。



【期間】
11月16日(水)～25日(金)

【スローガン】
ストップ・ザ・交通事故死

くめさせ 安全で安心な 北海道

【運動の重点】

- ・高齢者の交通事故防止
- ・夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗車中の交通事故防止
- ・凍結路面等のスリップ事故防止
- ・交差点の交通事故防止
- ・飲酒運転の根絶

衰弱した野鳥を見つけたら

野生の鳥は、体内や羽毛などに細菌や寄生虫などの病原体があることがありますので、素手では触らないでください。



また、同じ場所でたくさん鳥が死んでいた場合、左記までご連絡ください。

○空知総合振興局

環境生活課 自然環境係

☎ 0126(20)0045(直通)

○栗山町環境生活課
生活安全グループ

☎ 7510

サイレンを鳴らします！

栗山消防団では、火災想定訓練のため次の日程でサイレンを吹鳴します。火災と間違わないようお願いいたします。

□11月7日(月) 午前7時

第3分団第1部(継立)、第2部(日出) 第3部(南学田)

□11月8日(火)

午前6時40分 第1分団第1部・2部(栗山)

午前7時 第2分団第1部(角田)、第2部(雨煙別)



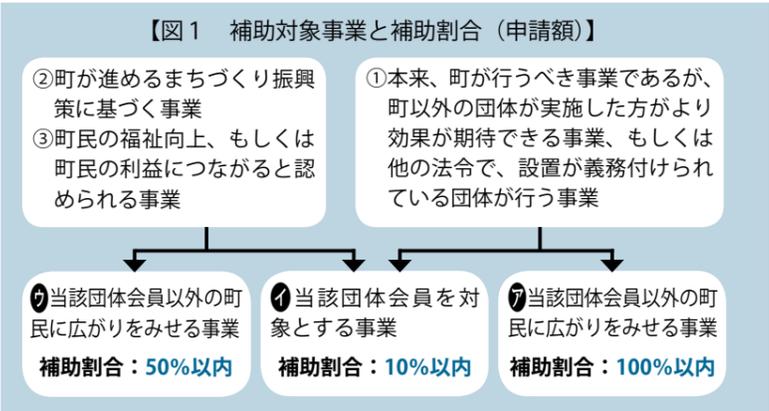
平成24年度

町補助金申請の受付を始めます！

申請受付期間は11月1日から30日まで



平成24年度の補助金の申請受付を開始します。交付を希望される団体は、次により申請の手続きをしてください。



◆応募資格

◇町内に在住、在勤するおおむね5人以上で構成され、活動の拠点事務所が町内にある団体

◇まちづくりおよび町民の福祉向上もしくは町民の利益につながり、公益上必要と認められる事業を行っている団体

※政治、宗教、営利を目的とする団体は応募できません。

◆受付期間

11月1日(火)～30日(水)
午前8時30分～午後5時15分
※土・日曜日、祝祭日を除く

◆申請窓口

◇昨年に引き続き交付を希望する団体担当課より連絡します。

◇新規に交付を希望する団体

下記問い合わせ先にご連絡ください。

◆補助対象事業

補助の対象となる事業は3つに区分されています(図1の①～③を参照)。

◆補助金申請額

補助対象事業区分ごとに事業実施対象範囲で3つの補助割合(申請額)が設定されています(図1の④～⑥を

参照)。

◆問い合わせ

町経営企画課行政経営グループ
☎ 7503

※補助金の交付要綱・申請様式などは、町のホームページに掲載しています。
http://www.town.kurikino.hokkaido.jp/measure/h_tyouhojyo.html

【補助対象経費】

- 補助の対象となる経費には、次の経費は含まれません。
- 団体職員および役員などの給与、手当、保険料、年金、賃金などの団体運営にかかる人件費
- 団体運営のための会議費、消耗品費、通信費などの事務的経費(表彰、慶弔にかかる経費も含む)
- 事務所などの光熱水費、燃料費などの維持管理費
- 会員相互の親睦経費(懇親会、慰労会費など)
- 加盟する上部団体への負担金
- 町から別に補助金を受けている団体への助成など
- すべての飲食費

栗山町高齢者実態調査結果

6月に実施しましたアンケート調査には、高齢者の皆さんにご協力をいただきありがとうございました。その結果がまとまりましたので報告します。



■調査の目的
住み慣れた地域でいつまでも自立した生活を送るためにどのような支援が必要かを把握し、平成24年から始まる「第5期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」策定の基礎資料とするため実施しました。

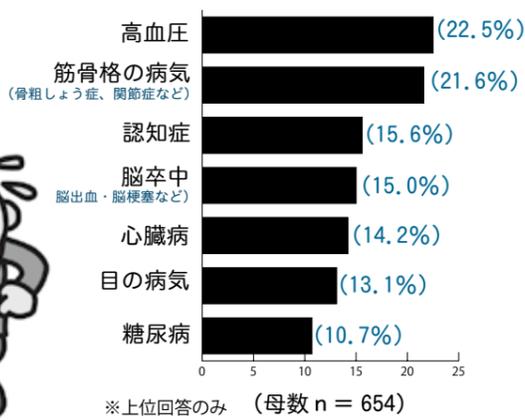
■調査の概要
対象者 町内の65歳以上の在宅高齢者 3,903人
回収数と回収率 回収数 3,728人 回収率 95.5%
内容 現在の生活、健康状態、通院の状況など、選択式の全93問を郵送などで回収後、訪問調査を実施しました。



■グラフの見方
グラフに記載しているn値は、集計に用いた母数を表しています。n値に個別の選択肢の割合(%)を掛け合わせることで、回答者の人数がわかります。

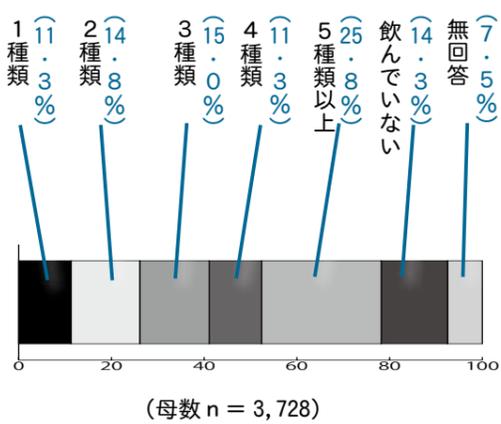
では、「筋骨格の病気」が36.6%。要介護1と2では「認知症」が37.8%、要介護3〜5では「認知症」が42.5%と、介護度が上がるほど高くなっています。

このことから、若いうちから認知症を予防することが、介護予防につながると考えられます。



○薬を飲んでいる方の状況
「医師の処方した薬を飲んでいる」方は、全体の78.2%と高く、そのうち「5種類以上」の薬を飲んでいる方が25.0%。

8%を占めています。
また、薬を飲んでいない方は約7人に1人の14.3%でした。

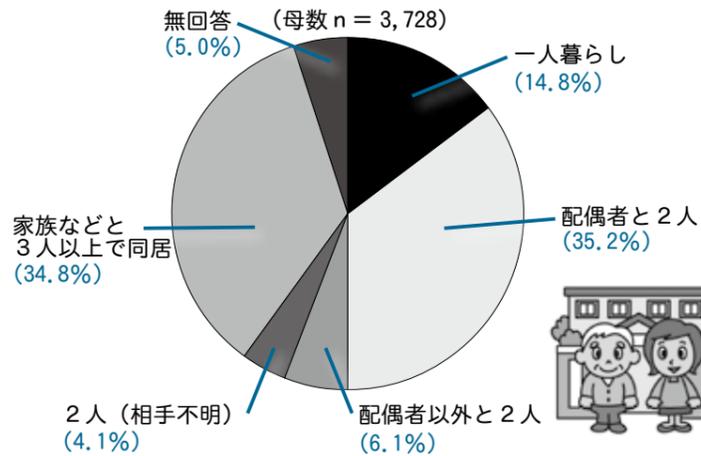


○嗜好品の状況
お酒を「ほぼ毎日飲む」方と、時々飲む方を合わせると、31.9%、「ほとんど飲まない」方や「もともと飲まない」方は65.1%でした。
「たばこを吸っている」方は12.2%と約8人に1人で、「吸っていたがやめた」方は25.8%と、高齢になると酒・たばこなどの嗜好品は控えるようになっている方、つまり健康を意識している方が多いことがうかがえます。

■調査結果
調査の結果を、設問ごとに説明・解説していきたいと思えます。

約半数は高齢者のみ世帯です

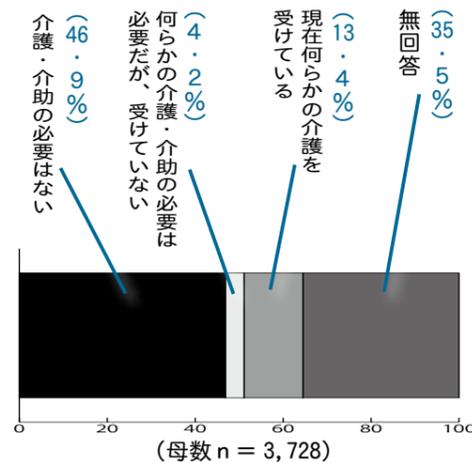
○現在の世帯構成について



「一人暮らし」と「配偶者と2人」を合わせた世帯は、ちょうど50.0%と半数となっています。
また「一人暮らし」のうち、男性は22.5%で、女性は77.5%でした。平均寿命の長い女性の方に「一人暮らし」が多いのが解ります。

介護の原因は疾病から

○介護、介助の必要性について



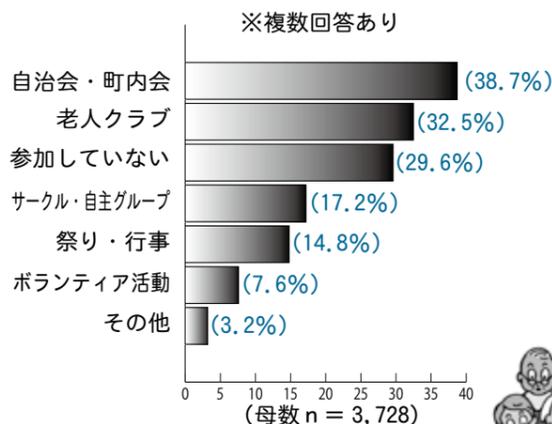
46.9%の方が「介護・介助の必要はない」と答えられていますが、「介護・介助が必要」な方は、「受けていない」方を含め17.6%で、そのうち「何らかの介護を受けている」方は13.4%となりました。「無回答」の方が35.5%もおられるのが気になります。

○介護、介助の原因について

複数回答可の設問でしたが、全体では「高血圧」が22.5%で最も高くなっています。介護認定の状況別では、グラフには現れませんが、要支援1と2

支え合う地域

○参加している地域活動など

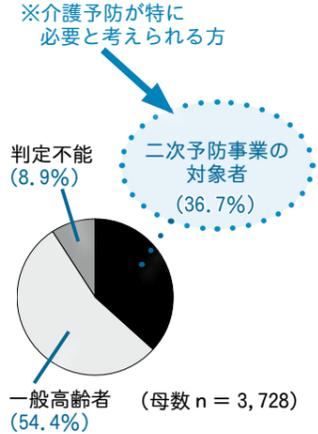


参加している地域活動は、「自治会・町内会」が最も高く、老人クラブを合わせると、71.2%となり、多くの方が地域活動を行っています。
また、ボランティア活動を行っている方は全体の7.6%の284名に上っており、地域へ貢献されている高齢者のパワーは本町のまちづくりに、もっと活かされる可能性があります。

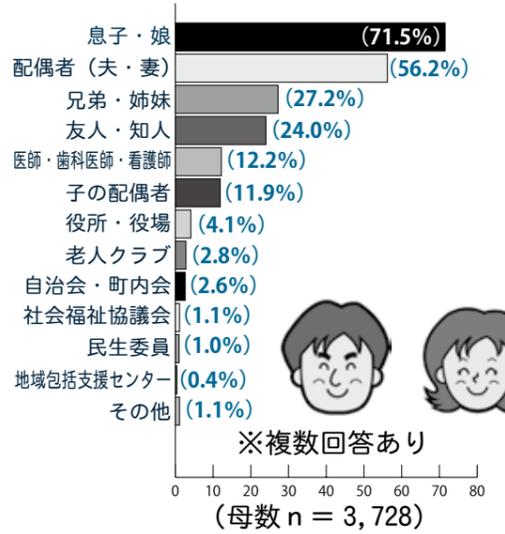
○相談相手

相談相手は、「息子・娘」が71.5%で最も高く、次いで「配偶者」、「兄弟・

○生活機能得点(平均点)
外出や日用品の買い物などの「自立性」、書類の記入や新聞を読むことなどの「知的能動性」、友人や若い世代との交流などの「社会性」に関する質問への回答結果から、生活機能を得点化し、平均点を集計しました。満点は13点で点数が高いほど生活機能が高いことを意味しています。



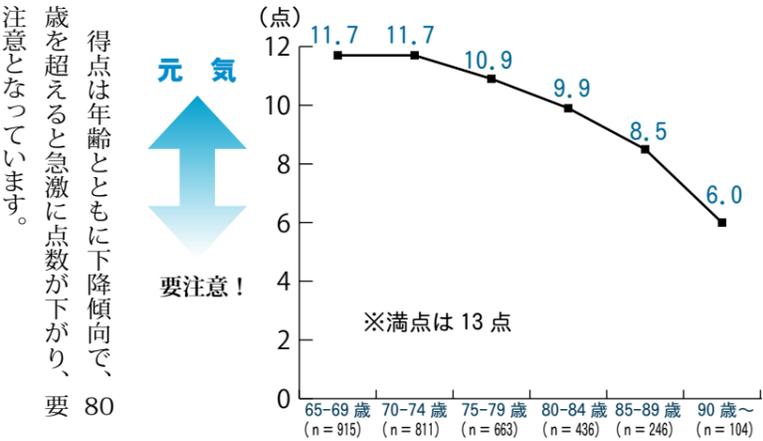
現在認定を受けていない方のうち、「二次予防事業対象者と考えられる」方の割合は36・7%となりました。なお、十分な回答がなかったために判定ができなかった方の割合は8・9%です。
二次予防事業対象者と判定された方については、今後、積極的な介護予防への取り組みが必要であると考えられます。



相談内容にもよりますが、親族などで解決できなかった場合など、些細なことでも気軽に相談できる機関として、役場や地域包括支援センター(役場内)、地域の民生委員・児童委員を活用していただければと考えます。
また、「自治会・町内会」や「老人クラブ」に相談する方は全体の5・4%であり、日頃から地域活動を通じて、お互いに相談しあえる関係があることがわかりました。
心配事を抱え込まないように過ごすことは、心身ともに健康で、元気で長

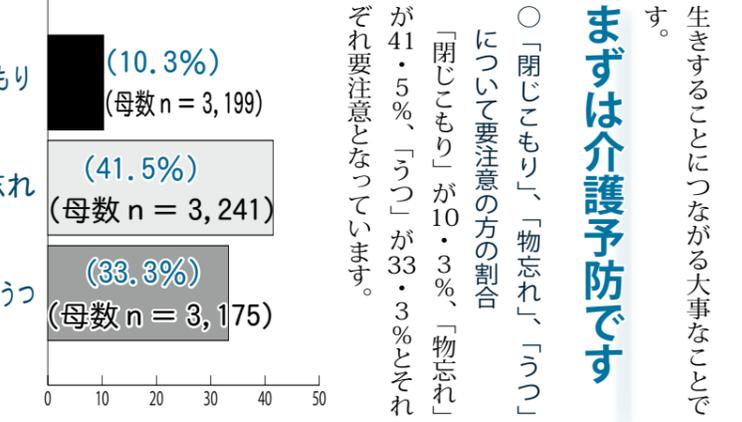
姉妹、「子の配偶者」と続き、身内以外の相談相手では、「友人・知人」、次いで医師などとなっております。役場などの公的機関への相談は少ない事がわかりました。

■調査のまとめ
本調査は、対象者数3,903人に対し、95・5%という非常に高い割合でご回答いただき、町内の高齢者の方々の生活や健康状態等の実態を把握することができました。
調査結果より、介助・介護の原因となった疾病は、高血圧、筋骨格の病氣、認知症など多いことがわかりました。



得点は年齢とともに下降傾向で、80歳を超えると急激に点数が下がり、要注意となっています。

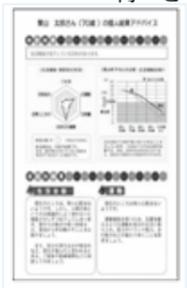
また、「以前は楽に出来ていたことが、ここ2週間でおっくうに感じるか」という設問に対し、「感じる」と回答した方の割合を年齢別にみると、65歳では21・6%、80~84歳では47・8%、90歳以上では59・7%となっており、年齢とともに増加傾向にあることがわかりました。



まずはお話です。生きることにつながる大事なことです。

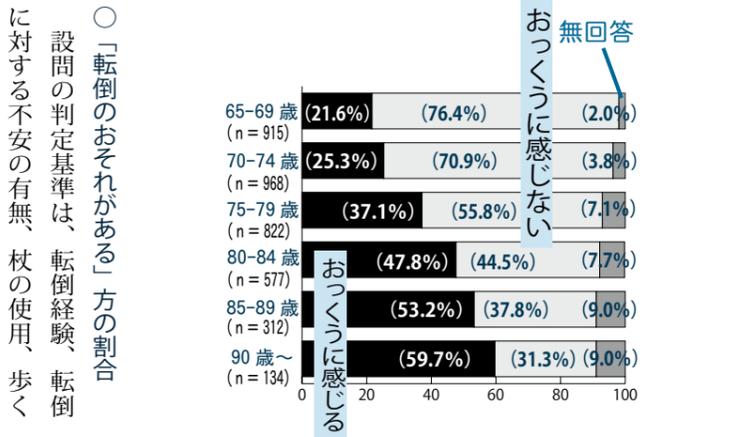
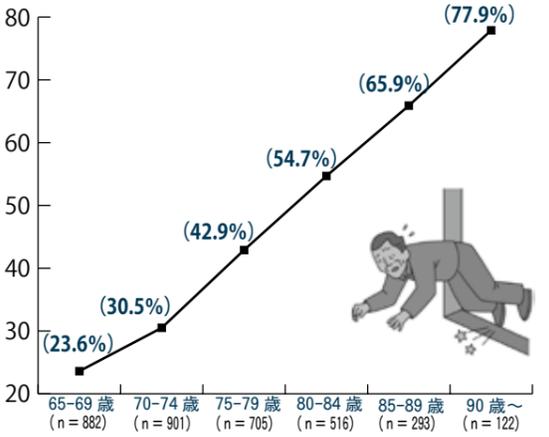
■お詫び
アンケート調査票と個人アドバイス表の配付は、委託事業所の調査員の訪問により実施しました。
訪問の際、誤訪問や誤配などにより、ご迷惑をおかけしたケースが一部みられました。この場をお借りして深くお詫び申し上げます。

このため、生活習慣病の予防・改善や、体力づくりなどの積極的な介護予防への取り組みの必要性が高まっています。
また、要介護状態にならないよう、早くから認知症の予防に心掛ける事が大切であると考えられます。
本調査の結果は、平成24年からの第5期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定のための資料として活用するほか、今後の町内におけるより良い高齢者福祉・地域医療を進めるために活用します。



個人結果を配布しました

回答いただいた方には、生活機能に関する現在の健康状態、また、介護予防に役立てていただくため、「個人アドバイス表」を作成し、配付しました。



○「転倒のおそれがある」方の割合
設問の判定基準は、転倒経験、転倒に対する不安の有無、杖の使用、歩く

※地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住みなれた地域で安心した生活を続けられるようお手伝いをします。

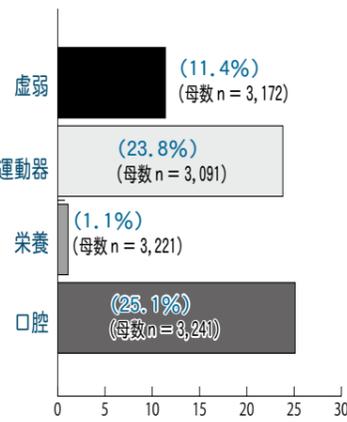
- ・介護保険の相談
- ・介護予防の相談
- ・必要に応じて家庭訪問や介護方法に関するアドバイス
- ・高齢者虐待や権利擁護の相談
- ・認知症の方やご家族の介護相談
- ・認知症サポーター養成研修(認知症についての住民講座の実施)

■地域包括支援センター
松風3丁目252 役場内
☎ 22255
介護支援専門員・社会福祉士・保健師が次のような相談をお受けします。
まずはお電話で！
ご相談はこちらまで！



結果は、「口腔」が25・1%で最も高く、次いで「運動器」が23・8%、「虚弱」が11・4%、「栄養」が1・1%となっており、「口腔」が25・1%となっており、機能低下していると考えられる方の判定は次のとおりです。

○「二次予防事業対象者」判定
二次予防事業対象者とは、「虚弱」、「運動器」、「栄養」、「口腔」の4項目のうち、1項目以上について「機能が低下している」と判定された方です。
虚弱(生活機能全般)、運動器、栄養、口腔に関するそれぞれの項目について、機能が低下していると考えられる方の判定は次のとおりです。





子どもがキレキレ育ちます

まちどいという名の家族

—問い合わせ—
町住民福祉課
福祉・子育てグループ
☎ 2222

11月は児童虐待防止月間

幼い子どもの命が、両親の「しつけ」という暴力によって奪われるという悲しい事件が後をたちません。
児童虐待防止のための広報・啓発活動を集中的に行う月間として、平成16年度に児童虐待防止法が施行された11月を「児童虐待防止推進月間」としています。

〈児童虐待とは〉

児童虐待とは、保護者が子どもに対して行う次の行為で、4つに分類されています。

- 身体的虐待
なぐる、ける、やけどを負わせる家の外に長時間出す など
- 性的虐待
性的行為を強いる、性器を見せるなどと
- ネグレクト「育児放棄」
家に閉じ込める、食事を与えない、

ひどく不潔にする、車の中に放置する、子どもだけを残してたびたび外出する など

○心理的虐待
ことばでおどす、無視や拒否的な態度をとる、きょうだい間の差別、「産まなきゃよかった」などという、父親から母親などへの暴力を見せる など

守るのは 気づいたあなたの その勇気

平成23年度「児童虐待防止推進月間」標語



〈みんなができること〉

- 虐待と思われる事実を知ったときは通報してください（匿名で受け付けます）。
- 子育て中の親子に優しいまなざしをお願いします。
- 子育てに悩んでいる人は、だれかに相談してください。
- 虐待に苦しんでいる子どもは、がまんしないで相談してください。

《問い合わせ》
町住民福祉課福祉・子育てグループ
☎ 2222

児童虐待に関する相談・通報窓口

- 町住民福祉課福祉・子育てグループ
☎ 73-2222
☎ 090-9521-4851
- 岩見沢児童相談所
☎ 0126-22-1119 (24時間対応)
- 栗山警察署
☎ 72-0110

11月の あそびの広場

…問い合わせは各施設へ…

子育て支援センター 「スキップ」 ☎ 1280

日時 11月22日(火)

内容 午前10時30分～11時30分 ゲーム遊び

対象 1歳6カ月児～就学前

【バクモグ相談】

日時 11月18日(金)

内容 午前10時30分～正午 栄養相談・試食作り(要予約)

対象 就学前の幼児とその保護者

【子育て講座1】

日時 11月8日(火)

内容 午前10時30分～11時30分 わくわく！キッチン

対象 就学前の幼児とその保護者

参加料 250円

持ち物 エプロン・おしぼり

【子育て講座2】

日時 11月29日(火)

内容 午前10時30分～11時30分 音楽であそぼう

講師 未来(みき)サークルの先生

対象 就学前の幼児とその保護者

申し込み 11月25日(金)まで

【育児サークルまめっこ】

日時 11月17日(木)

内容 午前10時30分～11時30分 運動あそび

日時 11月26日(土)

内容 午前10時～正午

対象 就学前の幼児とその保護者

【土曜開放】

日時 11月26日(土)

内容 午前10時～11時 親子触れ合い遊び・遊べる玩具作り

日時 11月25日(金)

内容 0歳～1歳6カ月くらい

【のびのびサークル】

日時 11月25日(金)

栗山いちい保育園 ☎ 1572

日時 11月25日(金)

内容 午前10時～11時 親子触れ合い遊び・遊べる玩具作り

日時 11月25日(金)

内容 0歳～1歳6カ月くらい

【のびのびサークル】

日時 11月25日(金)

角田保育所 ☎ 1706

日時 11月24日(木)

内容 午前10時～11時30分 給食試食会

対象 1歳～未就園の親子

参加料 150円

申し込み 11月18日(金)まで

栗山めぐみ幼稚園 ☎ 1459

日時 11月19日(土)

内容 午前9時～午後1時 みんなでクッキング

対象 園児・小学生・未就園児と保護者

参加料 500円

※詳細はお問い合わせください。

継立保育所 ☎ 2032

日時 11月25日(金)

内容 午前10時～11時30分 クリスマスリース作りと給食の試食

参加料 大人のみ260円

申し込み 11月18日(金)まで



クリームいもだんご

●材料 おとな2人分と子ども1人分 (1人分150kcal)
じゃがいも…中3個
クリームチーズ…40g
桜えび…大さじ1
青のり…少々

- 作り方
- ①じゃがいもは皮をむき、適当な大きさに切って、耐熱皿に入れラップをし、火が通るまで500Wの電子レンジで約5分間加熱する。
 - ②①を熱いうちにつぶす。
 - ③②にクリームチーズときざんだ桜えび、青のりを加えてまぜ、丸めて平らにのぼして出来上がり！



新じゃががおいしい季節ですね。じゃがいもはビタミンCが豊富で、煮たり焼いたりしても壊れにくいのが特徴です。
クリームチーズと桜えびはカルシウムたっぷり、成長期のお子さんにピッタリのメニューです。

町地域医療・保健対策室
管理栄養士 上西 洵子



生活習慣が蓄積して発症する 日頃の悪い生活習慣が蓄積して発症する

怖い病気…生活習慣病

【問い合わせ】 町地域医療・保健対策室 ☎ ③2256

生活習慣を見直しましょう!

「食べ過ぎは太る」、「甘いもの、お酒は控えめに…」わかってはいるけれど、なかなか改善できないのが生活習慣です。

生活習慣病はその名の通り、日々の生活習慣の影響が大きく、食生活や運動、喫煙や飲酒、ストレスなどが、とても深く関わっています。

主な生活習慣病には、高血圧症や糖尿病、脂質異常症や心臓病、がんや脳卒中などがあり、驚くことに日本人の3分の2がこれらの病気で亡くなっています。

一度身についた生活習慣は、大きく変えることは難しいものですが、日々の生活を少しずつ見直すことで、生活習慣病の予防は可能です。

生活習慣に関わる主な病気は?

食習慣や運動習慣、喫煙や飲酒などの生活習慣が生活習慣病の発症・進行に大きく関わっています。生活習慣に関わる主な病気をあげると次のようになります。

- **食習慣**
糖尿病、肥満症、高脂血症、痛風(高尿酸血症)、循環器病(心臓病や脳血管の病気)、大腸がん、歯周病など
- **運動習慣**
糖尿病、肥満症、高脂血症、高血圧など
- **喫煙習慣**
慢性気管支炎、肺炎腫、循環器病(心臓病や脳血管の病気)、歯周病など



女性のための健康づくり講座

生活習慣病予防には、食事が大切だと分かっているけど、なかなか実践に結びつかない。食生活の工夫はしているけど思うように成果がでない。そういうあなたのために、次より「栄養」をテーマに5回にわたって健康づくり講座を開催します。



- ① 11月22日(火) 講話
テーマ：病気と生活習慣のつながり
講師：栗山赤十字病院 医師・管理栄養士
- ② 11月25日(金) 調理実習・試食
テーマ：糖尿病
講師：栗山赤十字病院管理栄養士
- ③ 12月2日(金) 調理実習・試食
テーマ：高血圧
講師：栗山赤十字病院管理栄養士
- ④ 12月9日(金) 調理実習・試食
テーマ：脂質異常症
講師：栗山赤十字病院管理栄養士
- ⑤ 12月15日(木) 講話・運動の体験
テーマ：運動は体どのような効果があるのか?
講師：健康運動指導士

時間：午後3時～4時30分
場所：総合福祉センター「しゃるる」
参加料：無料
定員：先着15人
申込期限：11月17日(木)
申込先：町地域医療・保健対策室
☎ ③2256

□ 飲酒習慣

アルコール性肝疾患、高血圧、循環器病(心臓病や脳血管の病気)など



あなたのからだは大丈夫?

あなたのからだは大丈夫ですか? 左の数値に該当した場合は危険信号です。あなたの健診数値と比較してみましょう!

- **血圧**
収縮期(上)血圧 130 mmHg以上または拡張期(下)血圧 85 mmHg以上
- **脂質**
中性脂肪値 150 mg/dl以上または HDL(善玉)コレステロール 40 mg/dl未満
- **血糖**
空腹時の血糖値が 100 mg/dl以上または平均血糖(HbA1c)が 5.2%以上
- **腹囲**
男性 85 cm以上、女性 90 cm以上



血圧・脂質・血糖の2つ以上に該当し、内臓脂肪型肥満の状態が続くと、血管が詰まったり破れたりして心臓病や脳



がん検診のお知らせ

胃がん、肺がんなどの「がん検診」を実施します。定期的な検診で病気を早期に発見し、早期治療に努めましょう。



- ◆ **日時** 11月15日(火) 午前7時50分集合
- ◆ **集合場所** 役場新庁舎1階ロビー
- ◆ **検診会場** (送迎バスを利用) 北海道対がん協会札幌がん検診センター
- ◆ **対象** 35歳以上の町民の方 (子宮がん検診は20歳以上)
- ◆ **内容** 胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診
- ◆ **料金** それぞれ料金が異なりますので、広報4月号折り込みの「元気が一番保健サードガイド」をご覧ください。
- ◆ **申込先** 町地域医療・保健対策室 ☎ ③2256

卒中などの病気になるやすすくなります。

生活習慣病を予防するために

生活習慣病は、自覚症状がないまま静かに進行し、ある日突然襲ってくる病気です。そうならないために、次のような生活習慣に注意しましょう。

- **食習慣**
偏った食事・早食い・満腹になるまで食べる・深夜の食事
- **運動習慣**
買い物は徒歩で行く・できるだけ階段を使う・急ぎ足で歩く
- **喫煙習慣**
百害あって一利なし! 禁煙にチャレンジしましょう。
- **飲酒習慣**
週二日の休肝日・ほろ酔いでやめる・多くの種類を飲まない・寝る2時間前には切り上げる、を実践しましょう。



運動不足を改善し、バランスのよい食事、禁煙、節酒を心がけるなど、正しい生活習慣を身につけて健康な毎日を過ごしましょう。

生活習慣病は、病気をすることも大切ですが、病気の理解し、毎日の食生活などを見直すきっかけになるように、次ページで紹介する「女性のための健康づくり講座」を11月から開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

がん(子宮がん)検診の検診機関が変更になります!

町が行っている「子宮がん検診」について、11月1日より次のとおり町指定の検診機関が追加されます。

なお、無料クーポン対象の方については、11月上旬までに受診方法など個別にご案内します。

※国崎産婦人科医院・栗山赤十字病院は、現在、子宮がん検診の受付を行っていませんのでご注意ください。

町指定検診機関	申込先	自己負担など
新規 岩見沢レディースクリニック 岩見沢市8条西19丁目3-1 岩見沢こども・産科婦人科クリニック 岩見沢市3条西10丁目8-1	町地域医療・保健対策室 ☎ ③2256	1,200円
		1,400円
		1,000円
継続 対がん協会(札幌がん検診センター) (札幌市東区北26条東14丁目1-15) 札幌厚生病院 札幌市中央区北3条東8丁目5番地	JA組合員：JAそらち南 ☎ ②1313 一般受診者：札幌厚生病院 ☎ 011(251)5713	※人間ドック受診者のみ対象です。子宮がん検診費用の2割相当分をご負担いただきます。



11月のイベント

根っ子の会絵手紙展

日程／11月5日(出)まで
～会員皆さんの温かい作品。なぜか心が安らぎます。～



須藤英二氏 癒しのフルーツコンサート

日程／11月9日(水) 13:30～14:30
懐かしい思い出の時間を呼び起こし癒しとやすらぎのひとつをお届けします。

第2回 藤島亮氏口絵展

日程／11月21日(月)～30日(水)
～懐かしい紫明館(写真館)製作による卒業アルバムに掲載された口絵～

ゆっくり市

日程／11月18日(金) 13:30～14:30
※新企画にて開催予定。乞うご期待

大好評！手打ちそば

毎週金曜日は、おそばの日！
11月は4日・11日・18日・25日です。

街かど介護相談

日時／毎週金曜日 11:00～14:00

ホール・会議室をご利用ください！

サークルや各種団体、商品の展示会などのご利用をお待ちしています。お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】まちの駅「栗夢プラザ」

☎ ⑤515・FAX ③5535
ホームページ
http://www.kurimu-plaza.com/
開館時間 10:00～17:00

2011 栗山公園だより11月号 vol.44

11月3日(祝)で今シーズン終了！

2011年も栗山公園をたくさんの方にご利用いただきました。利用していただいた皆さんのマナーのおかげで、楽しくきれいな栗山公園でした！本当にありがとうございました！



来年もまた来てね！

【冬期休業になる施設】

- ・なかよし動物園
- ・バーベキュー場
- ・キャンプ場
- ・公園案内所
- ・各種遊具

来季のオープンは・・・

4月29日(祝)を予定

開園日にたくさんの方にお会いできることを楽しみにしています♪



【問い合わせ】

栗山公園案内所 ☎ ⑤0706
指定管理者 たかはしダリア

最新情報を簡単アクセス
http://t-daria.com/parktop



こんにちは！

消費生活相談室

ダブル増加！！

クレジットカード被害

ご相談は南空知消費生活相談室へ

- 日時／毎週月・木曜日 13:00～16:00
- 場所／勤労者福祉センター
- 栗山消費者協会／☎ ⑤3581



最近、悪徳業者が消費者にクレジットカードのショッピング枠で商品を購入させ、その商品を悪徳業者が安い金額で買い取り消費者を言葉巧みに騙す消費者被害が増えています。

【事例】

どうしても現金が必要になったAさんは「即日融資、担保・保証人不要」の広告を見てB社に電話をすると、クレジットカードで買い物をすれば、その商品を高く買取り現金を渡す」と言われたため、指定された商品を70万円で購入した。購入した商品をB社に持って行くと手数料を差引くといわれ40万円の現金を渡された。Aさんは、一時的に40万円という現金を手に入れることが出来たが、70万円の返済に追われることになった。

このような事例は「クレジットカード現金化」と呼ばれている被害です。最近、相談件数が増えてきましたので十分ご注意ください。

【問い合わせ】町くりやまブランド推進室 ☎ ⑦7516



製麺作業中の田上さん

親子3代で守られてきた創業62年の製麺工場
飲食店が並ぶ栄町通りに今年で創業62年を迎える『たがみ製麺』があります。お爺さんの代からはじまり3代目、現在のご主人である田上孝臣さんにお話を聞いてきました。建物の中に入るとガチャン、ガチャンと製麺機が動いている音がします。機械に貼られていたプレートには昭和51年製と書いてありまし

手間を惜しんでいるとおいしい麺はできない
たがみ製麺のラーメンは、たくさん生卵が使われた、ぷりっとした食感が特徴の『たまご麺』です。小麦粉は3種類を使い分けて作られています。湿度や気温だけでなく、小麦粉が持つ湿り気を手や指で感じな

た。歴史が感じられます。田上さんは、製麺機にある麺をのばす鉄製の大きなローラーをやさしく撫でながら「相手は小麦粉ですけど長年使っているから微妙な穴があいているんですよ。この穴が麺を伸ばした時にスープががらみやすくなるあとを付けてくれるんです」といいます。新しい製麺機のローラーでは、テフロ加工という処理がされているため管理はしやすいものの、麺の仕上がりが綺麗すぎて、スープががらみにくいそうです。

たがみ製麺では、ラーメンのほか、うどん、そば、パスタを製造。空知管内を中心に出荷しています。商品は、同社のほか、栗夢プラザ、仲井果実店で販売。また、町内のラーメン店『龍覚』はたがみ製麺の直営店。現在、改装準備を進めている桜丘2丁目の本店は、来年2月のオープンを目指して準備中です。

からその都度材料の配合を変えるそうです。材料を混ぜ合わせたものは麺帯という帯状にし、丸1日かけて熟成させます。田上さんは「腰のある麺を作るには欠かせないこと」といいますが、大規模な製麺工場だと、流れ作業ですぐに裁断してしまいい熟成はしないそうです。さらに田上さんが作るラーメンはこだわりの『4層麺』。ラーメンは、時間が経つと麺がのびてしましますが、麺帯を4枚重ねて製麺して層を作ること、のびにくい腰のある麺にしているそうです。最後の1本までおいしく食べてもらいたいという思いから手間をかけ4層の麺が作られているのです。田上さんは、出来上がった麺をわが子のように見つめます。「生産者の方が作った小麦や卵を、私が最後の仕上げとして麺にすることができて幸せです」と話していました。



くりやま探検隊

第5回



栗山のモノづくりを応援します！



至 栗山公園
公園通り
栄町通り
★ たがみ製麺 ★
ガソリンスタンド
駅前通り
住所 栗山町中央2丁目142
電話 72-1272

栗山のあらゆるモノづくりを募集！自薦他薦は問いません。
【問い合わせ】町総務課広報情報グループ ☎ ⑦7501